

第4回 出雲市スポーツ振興審議会 議事録

1. 開催日時 平成31年2月6日(水)18:00～19:40

2. 開催場所 出雲市役所1階 くにびき大ホール

3. 会議の出席者

(1) 委員 (15名)

今岡一朗会長、安喰公美副会長、青木敏章委員、植田義久委員、大森正義委員
久家 彰委員、高野正次委員、永島弘明委員、野津修一委員、萬代輝正委員
矢田栄子委員、山根千恵美委員

福岡正純臨時委員、山下一也臨時委員、和田嘉宥臨時委員

※欠席者4名(金築康治委員、佐々木康文委員、佐野留美委員、玉井孝幸臨時委員)

(2) 出雲市 (6名)

永瀬市民文化部長、藤原市民文化部次長兼文化スポーツ課長

天野スポーツ特別事業室長、藤原課長補佐、藤井係長、福田主任

4. 次第

(1) 今岡会長あいさつ (要旨)

本日は、お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。

第3回審議会では、これまで市に寄せられた意見等も踏まえ、規模・機能を中心に審議してきたが、今回事務局から基本計画の修正案が示された。

本日は、施設の構成と想定規模について、新体育館の中心的な部分となる、メインアリーナ・サブアリーナの規模や、アリーナ以外の施設構成及び機能について、基本路線を固めていきたい。委員の皆様には建設的なご議論をお願いしたい。

(2) 議事 (発言要旨)

①新体育館建設基本計画 (修正案) について

資料1

②基本計画 (6. 施設の構成と想定規模) 比較表について

資料2

③体育館、駐車場及び広場等の配置について (プロジェクターによる映像で説明)

【説明: スポーツ特別事業室 天野室長】

【今岡会長】

・事務局から資料説明を受けたが、項目毎に審議していきたいと思う。各委員の意見を聞かせてほしい。

「6.1. 実施種目」についての質疑

【今岡会長】

・使用頻度の高い種目を記載していたが、種目を限定する印象を与えるため、今回表現

を修正している。

～質疑なし～

「6. 2. 施設の構成と想定規模」についての質疑

【今岡会長】

- ・現在の出雲市体育館は約50年前に建設され、当時は中国地方で1番の体育館だと言われた。体育施設として、各種競技に対応し、スポーツイベントも開催されてきたが、それよりも結婚式やコンサートの開催など、付随する機能について注目されていた。
- ・施設の構成と想定規模については、新体育館の基本路線となる項目なので、修正案に対し、ぜひご意見を聞かせてほしい。
- ・メインアリーナについては、多くの市民が利用できるよう、分割利用ができるようにすること、観客席は2階に1,000席程度の固定席と、観覧スペースを確保することとしている。
- ・サブアリーナについては、メインと同様に分割利用ができるようにすること、観客スペースについては、審議会での意見を踏まえ、2階に観覧スペースを確保することとしている。
- ・前回の審議会では、青木委員から「サブアリーナの広さは松江市総合体育館並みの広さがよい」との意見が出されたが、今回の修正案についてご意見を伺いたい。

【青木委員】

- ・サブアリーナについては、松江市総合体育館のように、バスケットが2面とれる広さで、正方形に近い形のほうが、様々な使い方ができると思う。
- ・一方で、サブアリーナが大きくなるため、市が示している延床面積(約 9,500 m²)以内に収まるかどうか問題だが、松江程度の広さ・形が理想だと思っている。

【野津委員】

- ・サブアリーナのバスケットゴールは、どういうものを想定しているのか。

【事務局：天野室長】

- ・移動式のを想定している。

【野津委員】

- ・サン・アビリティーズいずもには、バスケットの固定式ゴールがあるので、夕方になると高校生がよく利用している。
- ・公式コートだと、上から降りてくるタイプか移動式ゴールになるが、準備に時間がかかり利用しない。また、半面利用が多いので、固定式であれば2面確保できる。
- ・公式コートの広さがなくても十分なので、ぜひ固定式ゴールの設置を検討してほしい。

【山根委員】

- ・サブアリーナについて、以前の審議会で発言したが、バスケットやバレーボールなど、使用頻度の高い競技については、予めコートラインを引いておき、すぐ使える状態にしてほしい。

【事務局：永瀬部長】

- ・コートラインについては、今後具体的な設計段階に入ったときに整理したいと考えている。ご意見として承っておくので、基本計画にどこまで載せるのかを意識して、ご議論をお願いしたい。

【萬代委員】

- ・メインアリーナのコートレイアウトでは、柔道、剣道、空手、なぎなたについて、現在2面を想定されているが、4面をとることができないのか。
- ・サブアリーナのコートレイアウトにおいて、フットサルが載っていない。メインで1面しかないのはさびしい。規格にとらわれず、狭くてもいいので、ぜひサブアリーナにもフットサルを載せてほしい。

【事務局：天野室長】

- ・柔道、剣道等の4面利用については、業者にレイアウトの作成を依頼しているため、可能かどうか再度検討させてほしい。
- ・フットサルについては、公式コート最大の広さでレイアウトを作成しているため、最小の広さであれば、サブアリーナでも競技は可能だと考えている。

【今岡会長】

- ・多目的室については、100人程度が利用できる広さに加え、今回の修正案では、鏡の設置と、少人数利用に対応し分割利用できる構造にするものとしている。
- ・安喰副会長から、ダンス競技の視点でご意見を出されているが、修正案で示された多目的室の機能についてご意見を伺いたい。

【安喰副会長】

- ・2月にカミアリーナ(サブアリーナ)で、175人のダンス大会を行うが、今後新体育館でダンスの大会を行う場合、多目的室あるいはサブアリーナのどちらで行うかわからないが、以前から審議会で発言しているとおり、サブアリーナは正方形に近い形が使いやすい。
- ・松江市総合体育館にも多目的室に鏡があり、衣装替えで非常に便利だと感じた。
- ・松江の多目的室とサブアリーナとの間は移動距離が短く、動線も非常に良かった。新体育館でも松江のような配置を検討してほしい。

【事務局：天野室長】

- ・今回新たに新体育館の機能・各諸室のゾーニング案を示しているが、サブアリーナと多目的室の配置についてご意見を伺いたい。

【安喰副会長】

- ・サブアリーナと多目的室の位置関係について異論はないが、もう少しサブアリーナは正方形に近い形がいいと思う。

【事務局：永瀬部長】

- ・サブアリーナをもっと大きくして、正方形にしてほしいのか。例えば、長方形を正方形に使うことはできないのか。

【安喰副会長】

- ・延床面積の問題もあるので、事務局案の面積の範囲内で構わない。正方形に近づけてほしいという要望である。

【事務局：永瀬部長】

- ・そうすると、今度はサブアリーナで競技ができない種目がでてくる。

【事務局：藤原次長】

- ・新体育館の多目的室は、100人程度の収容スペースを想定し、機能としては松江市総合体育館の多目的室のような機能を想定している。

・新体育館のサブアリーナは、カミアリーナのサブアリーナよりも大きいので、多目的室に入りきらない場合は、サブアリーナを利用して頂くことになる。

【安喰副会長】

・180人程度を想定しているので、多目的室ではダンス大会はできないと思う。
・新体育館と松江のサブアリーナはどちらが大きいのか。

【事務局：藤原次長】

・松江の方が大きい。

【安喰副会長】

・要望として発言しているのでこれ以上は言わないが、松江のサブアリーナの広さ・形が理想だと思っている。

【山根委員】

・競技種目の観点で言えば、長方形のほうが使い勝手はいいと思う。
・多目的室の広さは10m×20m位だと思うが、100人もダンスはできないと思うが。

【事務局：天野室長】

・現段階では、全てのスポーツニーズに対し、100人が対応できるかどうかについて、はっきり申し上げることができない。

【山根委員】

・会議・研修会利用を想定した人数だと理解している。エアロビクスの場合、100人の利用は難しいと思う。
・少人数利用にも配慮され、鏡も配置されるのでとてもいいと思う。
・ダンス以外でも、高齢者による軽運動で裸足の利用も考えられるので、床についても運動がしやすいものにしてほしい。

【今岡会長】

・会議室、大会役員室については、様々なニーズに対応するため、分割利用できる構造とする。

～質疑なし～

【今岡会長】

・ランニングコースについては、メインアリーナの2階に設置し、雨天時等の日常利用にも活用できるものとする。

～質疑なし～

【今岡会長】

・更衣室については、新たにロッカー、シャワー室も加え、1階に設置するものとする。

～質疑なし～

【今岡会長】

・器具庫・倉庫については、メインアリーナなどの配置を考慮して設置するものとする。
・備品が増えて収納スペースが狭くならないよう、搬入口の確保も含め、十分余裕のある広さとしてほしい。

～質疑なし～

【今岡会長】

・キッズルーム・授乳室については、素案どおりとする。

～質疑なし～

【今岡会長】

・休憩スペース・物販コーナーについては、休憩スペースに自動販売機等物販コーナーの設置を考えている。

～質疑なし～

【今岡会長】

・エントランスホール・ロビーについては、前回の審議会でもホールは広くしたほうが使い勝手はよいとの意見が出されており、今回の修正案では、可能な限り広い空間を確保するものとしている。

～質疑なし～

【今岡会長】

・放送室については、全館及び部屋単位で放送ができるものとしている。

～質疑なし～

【今岡会長】

・医務室及び事務室については、素案どおりとする。

～質疑なし～

「6.3. 屋外機能」についての質疑

【今岡会長】

・駐車場については、400 台程度と想定し、隣接する県立大学駐車場の相互利用を検討するものとしている。

・駐輪場についても、審議会での意見を踏まえ、設置するものとする。

～質疑なし～

【今岡会長】

・緑地・憩いの場については、市民の方にとって利用がしやすく、また大会時のウォーミングアップとして活用できるスペースを確保するものとしている。

【高野委員】

・体育館、駐車場及び広場等の配置について映像を見たが、駐車場については、普通車と大型車両の動線、旋回場、大型車両の乗降場についても十分な広さを確保してほしい。

・緑地については、完成当初は整っていても、数年経つと樹木も伸びて毎年の維持管理も増えてくるので、数年先を見越して、植えるものを検討してほしい。

・階段、エレベーターはどこに設置されるのか。

【事務局：天野室長】

・駐車場については、高野委員のご意見を踏まえ引き続き検討していく。

・樹木の管理については、建設予定地が景観形成地域である事を踏まえ、今後どのような緑地帯を設けるかなど、維持管理も含め極力経費抑えた方法も合わせて考えていきたい。

・階段とエレベーターについては、あくまでイメージ段階であり、詳細な説明はできないがトイレ・階段室周りになると想定している。

【野津委員】

- ・メインアリーナとサブアリーナの観覧スペースについて、ホワイエには壁のような、音を遮断するものはあるのか。

【事務局：天野室長】

- ・具体的に決めてはいないが、空調の点を考慮すると壁は必要だと考えている。

【野津委員】

- ・階段はメインとサブで別々に設置するのか。

【事務局：天野室長】

- ・これも具体的に決めてはいないが、面積の事もあるのでメイン・サブ両方で使用できる階段が考えられる。

【矢田委員】

- ・ゾーニングについては、コンパクトに配置されていると思う。
- ・体育館、駐車場及び広場等の配置を見た感想として、大型物品の搬入口について、サブアリーナは搬入しやすいが、メインアリーナは東側の器具庫・ステージ収納の物品を一旦出してから搬入する事を想定した場合、不便さを感じる。
- ・2階に観覧席があるので、当然エレベーターが設置されると思うが、もし停電でエレベーターが使えない場合、非常口の事も含め、車椅子利用者の対応も考慮する必要がある。サン・アビリティーズいずれでも、車椅子対応の昇降機が設けられているので、この点についても十分に配慮したうえで、階段室等の配置を考えてほしい。

【事務局：天野室長】

- ・大型搬入口や階段室の配置等については、矢田委員のご意見を踏まえ、今後基本設計で具体的に考えていきたい。

「6.4. 付随する機能」についての質疑

【今岡会長】

- ・避難所機能については、隣接する県立大学との連携を検討するものとしている。
- ・コンベンション機能については、大規模な会議が開催できるものとし、大型搬入口の設置や音響にも配慮するものとしている。
- ・その他利用については、成人式等の利用を検討するものとしている。

【福間臨時委員】

- ・以前審議会でも要望していた大型搬入口と音響の事について、今回計画書に明記され良くなったと思う。
- ・コンベンションを開催するうえで、エントランスホールを広く確保できれば、飲食スペースはエントランスの部分で賄えると思う。

【事務局：天野室長】

- ・エントランスホールについては、展示スペース等多様な利用ができるものにしたいと考えている。広さについては、今後基本設計において具体的に考えていきたい。

【萬代委員】

- ・エントランスホール以外で、例えば建屋の軒下に屋外スペースがあると、エントランスを補完できる飲食スペースとして活用ができるのでは。

- ・県立大学駐車場の相互利用について、県大の植栽を一部取り払う事ができれば、新体育館への出入りがしやすくなるので、検討してほしい。

【事務局：天野室長】

- ・エントランスと屋外スペースの有効活用については、萬代委員の意見を踏まえ今後検討したいと思う。
- ・県大駐車場の植栽を一部取り払う事については、県大と相談し、実施可能かどうか今後検討したいと思う。

【高野委員】

- ・駐車場の出入口を西側と南側に2箇所設けるとの説明があったが、大会等終了時は退出する車が場内に停滞することが考えられる。例えば、出入口を北側にも設け、退出時の専用出口にすれば、車の流れもスムーズになると思うので、ぜひ検討してほしい。

【事務局：天野室長】

- ・本日案としてお示した駐車場等の配置については、あくまでイメージとしてお示したが、高野委員からご提案のあった北側への出入口設置については、周辺道路の交通形態をどのようにしていくかも含め、今後検討していきたい。

【今岡会長】

- ・各委員から施設構成と想定規模について意見を伺ってきたが、その他ご意見があれば伺いたい。

【青木委員】

- ・サブアリーナの話に戻るが、大会時を想定することも重要だが、日常利用において分割して利用する場合、正方形に近いほうがバスケットの半面利用がしやすいという利点もある。
- ・「40m×25m」とか「38m×25m」とする事務局案もあったが、むしろ「38m×30m」の方がいいと思う。
- ・多目的室の高さは何メートルを想定しているのか。

【事務局：天野室長】

- ・サブアリーナについては、バスケゴールの固定式タイプの設置と、アリーナを正方形に近づけることによる利便性について、ご意見を頂戴したので、事務局で検討させてほしい。
- ・多目的室の高さについては、今後設計段階で決めていくこととなるが、必要な高さについて、今後具体にご意見を頂ければ、設計段階で考慮したい。

「7.1. ゾーニング・動線計画」についての質疑

【今岡会長】

- ・ゾーニング・動線計画については、既に本日の会議で意見を頂戴しているが、各委員からの意見等を踏まえ、引き続き事務局において検討を重ねてほしい。

～質疑なし～

「7.2. コートレイアウト」についての質疑

【今岡会長】

- ・コートレイアウトについては、メインアリーナ及びサブアリーナにおける、種目毎の配置案を提示している。ご意見があれば伺いたい。

【山根委員】

- ・想定として示されているので、今後、設計の段階で具体的に決めていくものと承知しているが、メインアリーナのバドミントンコートについては、コート間が狭い(今は2m)ので、修正をお願いしたい。

【事務局：天野室長】

- ・公式ルールに合わせるという意味で、修正が必要なのか。

【山根委員】

- ・ソフトバレーとスポンジテニスについては、バドミントンコートを利用しているが、5m位あけて競技するのが理想である。

【事務局：天野室長】

- ・5mにして、メインアリーナの中で10面とれるのであれば、修正したいと思う。具体的なレイアウトの寸法については、また事務局へ教えてほしい。

【今岡会長】

- ・本日の会議も終盤に入ってきたので、全体をとおして各委員から意見を頂戴したい。

【青木委員】

- ・これまで審議会が発言してきた内容が修正案に反映され、良くなってきたと感じている。

【植田委員】

- ・最初は、サブアリーナを正方形に近い形にすることについて、具体的にイメージが掴めなかったが、松江市総合体育館のサブアリーナの使用例を聞き、非常に参考になった。
- ・駐車場については、安全対策に配慮した出入口となるよう引き続き検討をお願いする。

【大森委員】

- ・計画書が具体化してきたので、審議が大分進んできたと感じている。
- ・駐車場の配置イメージを見た感想として、建設予定地周辺の住民の方が、車の出入りによる事故が起きないように、安全対策をしっかりと考えていく必要性を感じた。

【久家委員】

- ・サブアリーナについては、半面利用に配慮した固定式のバスケットゴールになれば、すぐ利用ができ、練習等で使いやすくなると思うので、ぜひ検討してほしい。

【福間臨時委員】

- ・計画書の中身が具体化され、イメージが掴めるようになってきたが、基本コンセプトにある景観に配慮した体育館について、建設予定地は景観形成地域であり、高さ制限があると思うが、この点について事務局の考えを教えてください。

【事務局：天野室長】

- ・景観形成地域として、民間の建物には制限を設けているが、行政にはその規定がない。しかし、行政としても景観に配慮した体育館にしなければならないと考えている。

【山下臨時委員】

- ・6つの基本コンセプトについて、わかりやすく記載されているが、新体育館に行けば何

かおもしろいことがあると思える、人が集まる場所にしていく必要があると思う。これは隣接する県立大学としても同じ考えをもっている。

- ・エントランスの利活用について意見が出されたが、休憩スペース・物販コーナーをどれだけ充実させるのかも、人が集まるポイントになると思う。
- ・明日県立大学災害研究会の学生が、大阪府の防災機能を持つ体育館を視察し、学んだことを市長へ提言する機会を設けて頂いたので、参考にしてほしい。

【和田臨時委員】

- ・建設予定地は、景観形成地域であることから、景観形成地域はどういうものか、また景観に配慮する点を計画書の中に明記してはどうか。

【山根委員】

- ・近年ランニング愛好者が増えており、ランニングコースの設置は、非常に良いと思う。
- ・サブアリーナについては、バスケット・バレーボールが2面確保できれば、市民利用が増えると思う。

【矢田委員】

- ・今回体育館・駐車場の配置イメージや、ゾーニングが示されたことにより、イメージがしやすくなってきた。
- ・話しがそれるが、人が集まる場所にはごみの問題が必ず出てくる。体育館を利用する市民が、周辺の農家や住民にごみの問題で迷惑をかけないように、我々自身が啓発する必要があると感じた。

【萬代委員】

- ・体育館の規模・機能は見えてきたが、備品についてはまだ不明な点が多いので、各種競技団体から備品についても意見を聞いてほしい。
- ・備品の良し悪しや、維持管理コストによって、使用料金の設定に影響がでてくると思う。市民から不満がでることのないようにしてほしい。

【野津委員】

- ・本日の審議会において、現時点で思うことは話したので、検討をお願いします。

【永島委員】

- ・コンベンション機能について、会議室の部屋数・広さは敷地面積の関係で限度があると感じつつも、大規模な会議・研修会場として使える機能が少し弱いと感じている。
- ・出雲市民会館は部屋数が少なく、市内にはくにびきメッセのような会場がないため、本音としては、部屋数をたくさん確保することが理想である。
- ・今回示されたゾーニングを観た印象として、飲食可能なスペースがわかりづらい。
- ・建設予定地周辺には飲食店がないと思う。大会等で多数の来場者が見込まれるが、今後民間業者による飲食店の出展も想定されることから、飲食店誘致の必要性を感じている。

【高野委員】

- ・夜間の駐車場及び周辺道路の照明対策、照明に伴う周辺住民への影響も今後考える必要がある。
- ・コートラインについても意見がでたが、基本計画とは別に調整が必要となってくるので、今後議論を深めてほしい。

【安喰副会長】

- ・我々の意見を盛り込んでいただき、感謝している。
- ・新体育館の開館はいつ頃を予定しているのか教えてほしい。

【今岡会長】

- ・各委員から様々のご意見を頂いたので、事務局から説明をお願いします。

【事務局：天野室長】

- ・車の出入りについては、今後警察署とも協議し、配置等を決めていく必要がある。
- ・サブアリーナについては、固定式のバスケットゴール設置や、分割利用に配慮したアリーナの形など、ご意見を頂戴したので検討したい。
- ・備品についても今後どこまで揃えていくのか、検討していきたい。
- ・会議・研修室の部屋数の確保について、くにびきメッセを例に意見があったが、スポーツ機能を大事にしつつ、会議等の想定規模についても今後考えていきたい。
- ・飲食が可能なスペースについては、エントランスホール、2階観客席及び観覧スペースを想定している。
- ・コートラインについては、基本計画の中では具体的に明記しないが、サブアリーナはすぐに使える状態とするため、ラインは必要とする一方で、メインアリーナについては、競技ラインを引くとわかりづらくなるのご意見もあることから、今後競技団体等から意見を聞きながら、ラインの有無を決めていきたいと考えている。
- ・新体育館の開館時期については、平成36年(2024年)3月頃開館を想定としている。

【今岡会長】

- ・本日用意された議題は以上である。今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。

(3) その他

【事務局：天野室長】

- ・本日頂いたご意見を踏まえ、事務局において再修正案を作成する。
- ・次回(第5回)の審議会については、後日ご案内をさせていただきます。

(4) 永瀬部長あいさつ(要旨)

本日は熱心にご議論をして頂き感謝申しあげる。本日はイメージを掴んで頂くために、たたき台として、ゾーニングやプロジェクターによる映像で、体育館・駐車場等の配置案をご覧頂いた。配置については、まだまだ改善の余地があるので、個別でもかまわないので、ご意見があればお知らせ頂きたい。今後も数回審議会を重ね、施設の規模・機能を固めていき、概算事業費など、経費的な面についてもお示ししていきたい。

本日の会議では、体育館の周辺整備についてもご意見を頂いたが、市としても地域の活性化につながる整備が必要と考えている。地域においては、現在、建設予定地の地権者会が発足し、また自治協会の役員を中心に、今後の街づくりについて考えておられることから、基本計画の策定と平行してすすめていきたいと考えている。

もうしばらく、委員の皆様にはご議論をお願いします。本日はありがとうございました。